

## CF-F8G シリーズ BIOS アップデート手順書

公開日：2010年11月16日

### アップデートの対象バージョン

#### **【対象機種品番、対象バージョン】**

本ソフトウェアによるBIOSアップデートは、CF-F8Gシリーズの以下の機種品番、BIOSバージョンが対象になります。

種別	品番	BIOSバージョン
SSD搭載モデル	CF-F8GWGAJP	V3.02L10以前
WiMAX搭載モデル	CF-F8GYAJJP	V3.04L10以前
ドライブなしモデル	CF-F8GWTAAS	V3.05L10以前
上記以外のモデル	上記以外の品番	V3.00L14以前

#### **【更新後のバージョン】**

本ソフトウェアによるBIOSアップデート後は、BIOSおよびECは以下のバージョンにアップデートされます。

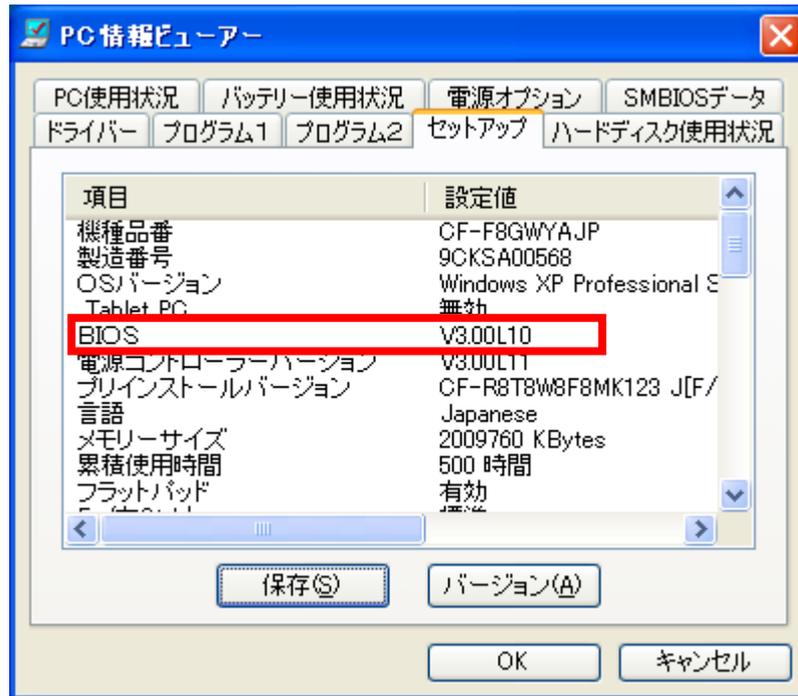
種別	品番	BIOSバージョン
SSD搭載モデル	CF-F8GWGAJP	V3.02L11
WiMAX搭載モデル	CF-F8GYAJJP	V3.04L11
ドライブなしモデル	CF-F8GWTAAS	V3.05L11
上記以外のモデル	上記以外の品番	V3.00L15

## バージョンの確認方法

BIOS のバージョンは、下記の手順でご確認ください。

### 【BIOS のバージョン確認方法】

- (1) Windows を起動し、[スタート]ボタン-[すべてのプログラム]-[Panasonic]-[PC 情報ビューアー]-[PC 情報ビューアー]をクリックし、「PC 情報ビューアー」を起動する。
- (2) 「セットアップ」タブをクリックし、「BIOS」欄を確認する。



## アップデート手順の概略

アップデートは下記の流れで行います。

### 【アップデートの流れ】

- (A) アップデートプログラムをダウンロードする。
- (B) ダウンロードしたプログラムを実行し、ファイルを展開する。
- (C) 展開したファイルの中の BIOS アップデートプログラムを実行し、BIOS をアップデートする。

### 【ご注意】

本プログラムを実行する際は、必ず「**管理者**」の権限のユーザーでログオンしてください。(ユーザーの切り替え機能を使わずに「**管理者**」の権限でログオンして操作してください。)

### 【お願い】

**BIOS のアップデートを行なう際には、以下の事項をお守りください。**

- ・AC アダプター、および十分に充電されたバッテリーパックを接続しておいてください。
- ・USB 機器、PC カード等の周辺機器はすべて外してください。
- ・LAN ケーブル、モデムケーブルは外してください。
- ・無線 LAN を使用されている場合は、接続を切断してください。
- ・BIOS アップデートプログラム以外のアプリケーションソフトはすべて終了してください。
- ・ウィルス駆除ソフトウェア等が常駐している場合は、常駐を解除してください。

## アップデート手順

### (A) アップデートプログラムをダウンロードする。

BIOS をアップデートするためには、まず、ダウンロードページに掲載されているプログラムをダウンロードします。

ダウンロードするファイルは機種により異なります。各機種のダウンロードページより該当する機種のファイルをダウンロードしてください。

SSD 搭載モデル	bios_f8_3_r100225_ssd_32bit.exe
WiMAX 搭載モデル	bios_f8_3_r100226_wimax_32bit.exe
ドライブなしモデル	bios_f8_3_r100227_dless_32bit.exe
上記以外のモデル	bios_f8_3_r100192_std_32bit.exe

これ以降、Windows XP の画面を例に説明します。機種によりファイル名・バージョン番号・タイトル欄の表示は異なりますが、手順は同じです。

### (B) ダウンロードしたプログラムを実行し、ファイルを展開する。

ダウンロードしたプログラムを対象機種の Windows 上で実行し、作業用フォルダーに BIOS アップデートプログラムを展開します。

- (1) ダウンロードしたプログラムをダブルクリックして実行します。



「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[許可] をクリックしてください。

- (2) 使用許諾契約の画面が表示されますので、内容をよくお読みいただき、[はい] をクリックしてください。

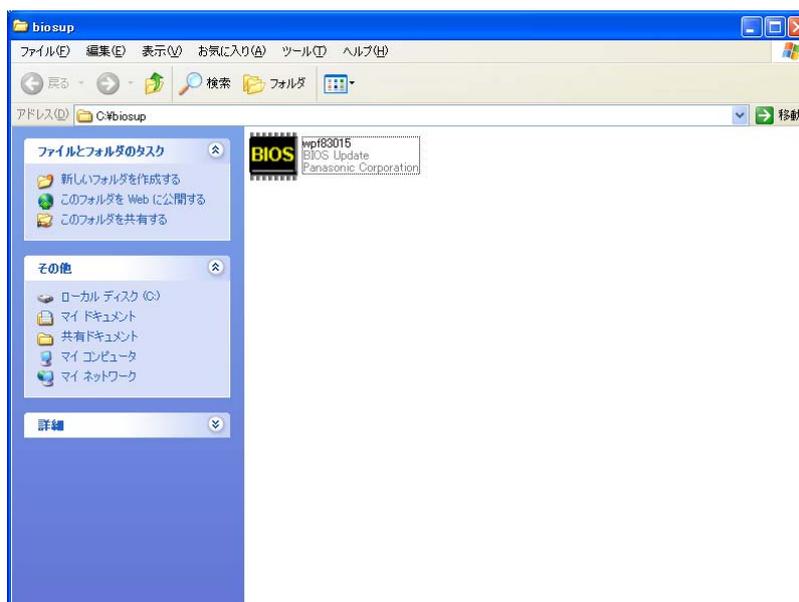
- (3) 展開先フォルダーを設定する画面が表示されます。作業用フォルダーは、プログラムが自動的に作成しますので、特に変更する必要はありません。(変更する場合は、必ず、本体のハードディスク上のフォルダーを指定してください)

展開先フォルダーは標準では「c:\biosup」が設定されています。

[OK]をクリックしてください。



- (4) しばらくすると展開が完了し、展開先のフォルダー（標準では c:\biosup）が自動的に表示されます。



**(C) 展開したファイルの中の BIOS アップデートプログラムを実行し、BIOS をアップデートする。**

下記の手順は、必ず AC アダプターとバッテリーパックを接続したまま、最後まで続けて行ってください。

なお、機種によりファイル名・バージョン番号・タイトル欄の表示は異なりますが、手順は同じです。

- (1) BIOS アップデートプログラムが展開されたフォルダー（標準では c:\bios）で、BIOS アップデートプログラムのアイコンをダブルクリックします。



BIOS アップデートプログラムのファイル名は、機種により異なります。

SSD 搭載モデル	wpf83211（拡張子付きで表示の場合は wpf83211.exe）
WiMAX 搭載モデル	wpf83411（拡張子付きで表示の場合は wpf83411.exe）
ドライブなしモデル	wpf83511（拡張子付きで表示の場合は wpf83511.exe）
上記以外のモデル	wpf83015（拡張子付きで表示の場合は wpf83015.exe）

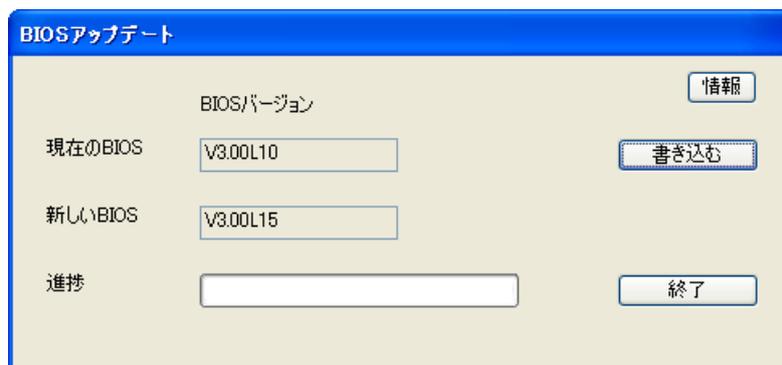
「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてください。

**【エラーが発生した場合の対処方法】**

下記のエラーが出た場合には、ダウンロードしたファイルが違っている可能性があります。機種を再度お確かめの上、機種に合致したファイルをダウンロードして再実行してください。



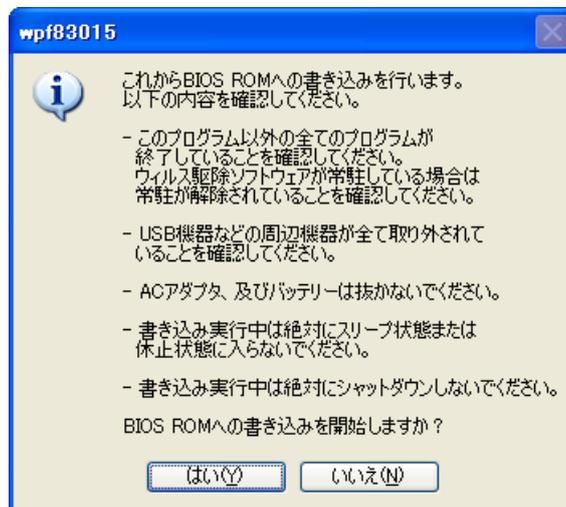
(2) BIOS アップデートプログラムが起動したら、[書き込む]をクリックします。



(3) 確認画面で[はい]をクリックします。



(4) 書き込み開始の確認画面で表示される内容を確認して[はい]をクリックします。



#### 【お願い】

この画面の終了後、BIOS をフラッシュ ROM に書き込む処理が始まります。アップデートが終了するまで、キーボードや電源スイッチなどに触れないでください。アップデートの途中でキーボード等に触れると、予想できない動作を誘発し、BIOS のアップデートが正常に行われな可能性がります。

- (5) BIOS アップデート中のプログレスバーが表示された後、BIOS ROM への書き込みが終了すると以下の画面が表示されます。[OK]をクリックすると Windows が自動的に終了します。



- (6) 電源が切れたら、10 秒以上あけて、AC アダプターとバッテリーパックを接続したまま、電源スイッチを入れ、Windows を起動してください。

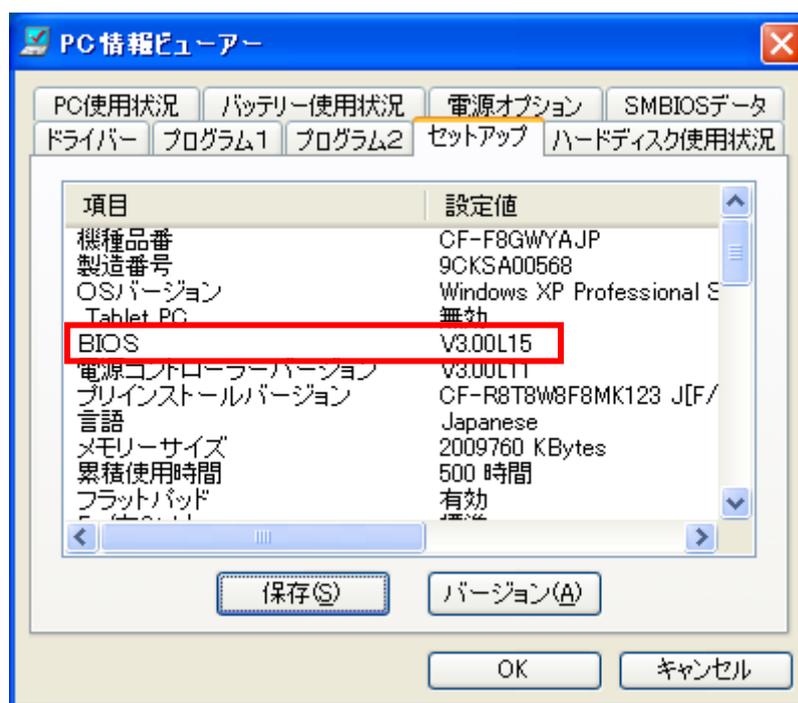
以上で BIOS のアップデート作業は完了です。

#### 【お願い】

BIOS ROM への書き込み時に「書き込みエラーが発生しました」のエラーメッセージが表示された場合、「BIOS ROM に再書き込みしますか？」の画面では、必ず「はい」をクリックして「再書き込み」を実行してください。  
何度もエラーが表示される場合は、本体が故障している可能性があります。  
その際は、「BIOS ROM に再書き込みしますか？」の画面で「いいえ」をクリックして書き込みを中止し、当社修理相談窓口にご相談ください。

### 【アップデートプログラム実行後のバージョン】

- (1) [スタート]-[すべてのプログラム]-[Panasonic]-[PC 情報ビューアー]-[PC 情報ビューアー]をクリックし、「PC 情報ビューアー」を起動する。
- (2) 「セットアップ」タブをクリックし、BIOS は「BIOS」欄、EC は「電源コントローラバージョン」欄を確認する。



以上